平成 30 年

全国
一級河川の水質現況

Recent conditions of water quality of class A rivers in Japan

2018

平成 30 年水質調査結果
感覚的な水質指標による調査結果
水質事故等の状況

特集

第 17 回世界湖沼会議を契機とした観光振興と霞ケ浦の環境改善

「日本の清流」
北川（キタガワ）［近畿地方］

「清流」から生まれた名産品
摺上川（スリカミガワ）［東北地方］

「水質だより」
丸ノ内川（マルノウチガワ）［四国地方］

MLIT Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

表紙写真「観光帆引き船」【写真提供：藤代範雄デザイン事務所】

国土交通省
水管理・国土保全局

CONTENTS

DATA

平成 30 年水質調査結果

科学的調査

03 DATA 水質が最も良好な河川 2018
04 DATA 水質が最も良好な河川 2009-2018
05 DATA 過去 10 年間の水質改善状況
06 DATA 環境基準（BOD 等）の満足状況

感覚的な水質指標による調査結果

感覚的調査

08 DATA 泳ぎたいと思うきれいな川
09 DATA 感覚的な水質指標による調査結果参加者数
10 DATA 参加者数 BEST5 地点の紹介

水質事故等の状況

水質事故調査

11 DATA 水質事故等の状況

特集

13 第 17 回世界湖沼会議を契機とした観光振興と霞ケ浦（カスミガウラ）の環境改善

Column

15 「日本の清流」 [近畿地方] 北川（キタガワ）
16 「清流」から生まれた名産品 [東北地方] 摺上川（スリカミガワ）
17 「水質だより」 [四国地方] 丸ノ内川（マルノウチガワ）

18 水難事故防止 ライジャケ・オン!

【科学的調査】 河川の汚濁状況等を科学的手法で行う調査
【感覚的調査】 ゴミの量や水のにおいなどを人の諸感覚を用いて行う調査

科学的調査

平成 30 年水質調査結果

公害問題が顕在化してきた昭和 40 年代以降、水質汚濁が進み、「汚い、臭い、遊べない」といわれる河川が全国に多くありました。国土交通省が河川の水質について、年単位（1 月～ 12 月）でのとりまとめを始めた昭和 46 年当時、BOD 平均値が 5.0mg/ ℓを超え、水質改善が急務であった地点は、一級河川の全調査地点の 27%を占めていました。

しかし、このような一級河川の水質も、これまでの排水規制、下水道整備、河川浄化事業等の推進により徐々に良くなっています。例えば、昭和 40 年代の多摩川は水質悪化が進み、洗剤の泡が浮く汚れた河川でした。昭和 50 年代後半には、アユの遡上が確認されるまでに水質が良くなり、近年では、清流といわれている四万十川の水質にも迫る良好な水質となっています。また、綾瀬川や大和川は、昭和 40 年代の都市化の進展に伴う水質汚濁が著しく、BOD 値が 30mg/ ℓを超えていましたが、水質改善の取組みにより確実に良くなりました。特に大和川では、平成 30 年の代表地点の BOD 値が 2.2mg/ ℓとなり、アユの遡上も確認されるようになっています。

こうした水質改善の背景には、排水規制や下水道整備のみならず、各地域や家庭での生活排水の汚れを減らす取組みや、流域でのクリーン活動等の啓発活動といった、流域の人々の様々な活動があります。これからも水質を維持・改善していくためには、このような各地域における努力を持続・発展させることが重要です。

水質が最も良好な河川 2018

平成 30 年の平均的な水質（BOD 値）が最も良好な河川は以下のとおりです。

BOD 値による河川の水質状況（水質が最も良好な河川）

地方名	河川名			調査地点の都道府県名
北海道	尻別川	シリベツガワ	（尻別川水系）	北海道
北海道	鵡川	ムカワ	（鵡川水系）	北海道
北海道	沙流川	サルガワ	（沙流川水系）	北海道
北海道 NEW	渚滑川	ショコツガワ	（渚滑川水系）	北海道
東北	荒川	アラカワ	（阿武隈川水系）	福島県
東北	玉川	タマガワ	（雄物川水系）	秋田県
東北 NEW	子吉川	コヨシガワ	（子吉川水系）	秋田県
東北	鮭川	サケガワ	（最上川水系）	山形県
北陸	黒部川	クロベガワ	（黒部川水系）	富山県
中部	宮川	ミヤガワ	（宮川水系）	三重県
近畿	北川 コラムに掲載 P15	キタガワ	（北川水系）	福井県
四国	仁淀川	ニヨドガワ	（仁淀川水系）	高知県
九州	球磨川	クマガワ	（球磨川水系）	熊本県
九州	川辺川	カワベガワ	（球磨川水系）	熊本県
九州 NEW	川内川	センダイガワ	（川内川水系）	鹿児島県、宮崎県
九州	小丸川	オマルガワ	（小丸川水系）	宮崎県
九州	五ヶ瀬川	ゴカセガワ	（五ヶ瀬川水系）	宮崎県

NEW：　過去 10 年ではじめて「水質が最も良好な河川」となった河川

【「水質が最も良好な河川」の定義】

以下の条件を満たす 165 河川のうち、各調査地点の BOD 年平均値による平均が 0.5 mg/ℓ（環境省の定める BOD の報告下限値であるもの）かつ、各調査地点の BOD 75% 値による平均が 0.5 mg/ℓであるもの。

- 一級河川（本川）：直轄管理区間に調査地点が 2 以上ある河川
- 一級河川（支川）：直轄管理区間延長が概ね 10km 以上、かつ直轄管理区間に調査地点が 2 以上ある河川

※湖沼類型指定、海域類型指定の調査地点及びダム貯水池は含まない。

科学的調査

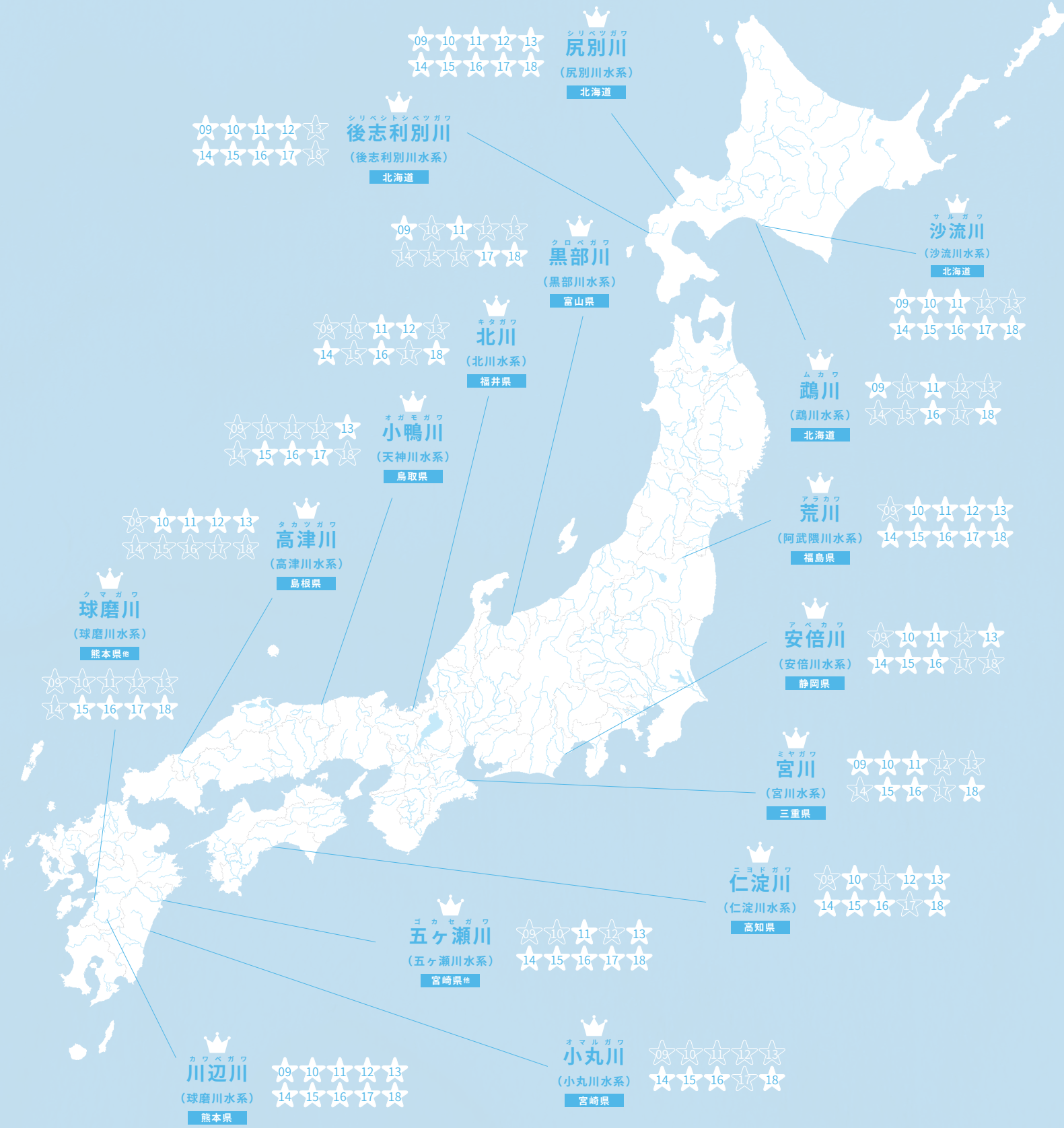
水質が最も良好な河川
2009 - 2018

平成 21-30 年水質調査結果

2009-2018 年（平成 21-30 年）の 10 年で、
4 回以上「水質が最も良好な河川」となった河川（16 河川）を紹介します

星印：「水質が最も良好な河川」となった年
（西暦下 2 桁）

09 10 11 12 13
14 15 16 17 18



過去 10 年間の水質改善状況

過去 10 年間に BOD 値が大幅に改善されている地点は以下のとおりです。

BOD 平均値の改善幅による過去 10 年間の水質改善状況

順位	地方名／地点名（水系名河川名）		平成 20 年 BOD 年間平均値（mg/ ℓ）	平成 30 年 BOD 年間平均値（mg/ ℓ）	水質改善幅（mg/ ℓ）
1	近畿／利倉（トクラ）	（淀川水系猪名川（イナガワ））	9.0	3.4	5.6
2	近畿／保橋（タモツバシ）	（大和川水系曽我川（ソガガワ））	6.2	2.2	4.0
3	中部／小坂井大橋（コサカイオオハシ）	（豊川水系豊川放水路（トヨカワホウスイロ））	5.5	1.7	3.8
4	関東／搦手橋（カラメテバシ）	（那珂川水系桜川（サクラガワ））	6.5	2.9	3.6
5	近畿／井筒橋（イヅツバシ）	（大和川水系佐保川（サホガワ））	5.5	2.4	3.1

平成 30 年の地点毎の年間の平均的な水質（BOD 値）と、平成 20 年の地点毎の年間の平均的な水質（BOD 値）から、10 年間の直轄管理区間の水質改善幅による地点の水質改善状況を比較すると、上記上位 5 地点で大幅な水質改善が進んでいます。

また、上記上位 5 地点以外にも、様々な取組み等により、全国的にきれいな川、生物が生息しやすい川などをめざして水質や水環境の改善が多面的に取り組まれています。

こうした水質を改善する取組みを地域づくりや観光振興とあわせて実施している事例として、霞ヶ浦（かすみがうら）（茨城県）の事例を特集「第 17 回世界湖沼会議を契機とした観光振興と霞ヶ浦の環境改善」として掲載（p13-14）しています。

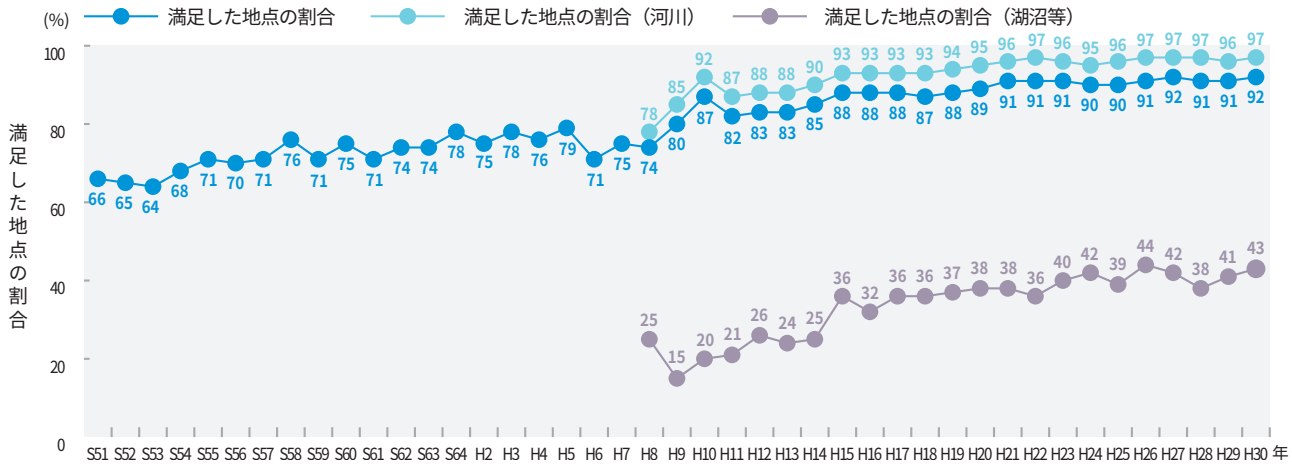
科学的調査

92%

環境基準（BOD 等）の満足状況

BOD※1（または COD※2）値が環境基準を満足した地点の割合は 92%でした。

【生活環境の保全に関する環境基準】



一級河川（湖沼及び海域を含む）において環境基準を満足した地点の割合

平成 30 年に、一級河川（湖沼及び海域を含む。）の直轄管理区間において、生活環境の保全に関する環境基準項目のうち、BOD（生物化学的酸素要求量）または、COD（化学的酸素要求量）の環境基準を満足した地点の割合は 92%（905 地点 /987 地点）で、依然として高い割合を維持しています。

なお、平成 30 年に BOD（または COD）値が環境基準を満足した地点の割合について、地点の種類別に見ると、河川のみでは 97%（862 地点 /887 地点）、湖沼等（海域含む）※3 では 43%（43 地点 /100 地点）でした。

※1　BOD（生物化学的酸素要求量）：　河川の水質の汚濁状況を測る代表的な指標である。水中の汚れ（有機物）が微生物により分解されるときに消費される酸素量のことで、BOD の値が大きければ水が汚れていることを表す。

※2　COD（化学的酸素要求量）：　湖沼や海域の水質の汚濁状況を測る代表的な指標である。水中の有機物を酸化剤で酸化されるときに消費される酸化剤の量を酸素量に換算したもので、COD の値が大きければ水が汚れていることを表す。

※3　河川・湖沼別の環境基準を満足した地点の割合は平成 8 年より整理（平成 26 年以降は海域も含む）

【ダイオキシン類】

平成 30 年度における、ダイオキシン類が水質環境基準を満足した地点の割合は 99% でした。

【人の健康の保護に関する環境基準】

平成 30 年における、直轄管理区間の健康項目全体の環境基準満足率は 99%（前年 99%）となっており、ほとんどの地点で環境基準を満足しました。

感覚的調査

感覚的な水質指標による調査結果

**国土交通省では、河川を BOD などの環境基準だけでなく多様な視点で評価するために、調査の一部を住民と河川管理者との協働で実施しています。
普段親しんでいる身近な川で、ゴミの量や水のにおいなどを実際に体感することで評価しています。**

河川を BOD などの環境基準だけでなく多様な視点で評価するための指標について検討し、「今後の河川水質管理の指標について（案）」を平成 17 年 3 月にとりまとめました[注1)]。このうち、「感覚的な水質指標[注2)]」による調査では、調査の一部を住民と河川管理者との協働により平成 17 年から実施しており、普段親しんでいる身近な川で、ゴミの量や水のにおいなどを実際に体感することで評価しています[注3)]。住民との協働による水質調査は、住民の川に対する意識の向上（情報提供を含む）、河川水質の情報収集、住民の主体的な行動を引き出すことなどにより、川の改善を目指すことをねらいとしています。

注 1　平成 21 年 3 月に一部改訂し、平成 21 年度の調査より適用しています。
注 2　「今後の河川水質管理の指標」のうち、「人と河川の豊かなふれあいの確保」に関する調査では、ゴミの量や水のにおいなどを実際に体感することで評価する項目が含まれていることから、「感覚的な水質指標」として紹介しています。
注 3　評価項目ごとに A ～ D ランクの 4 段階の評価ランクを決めた上で、まず調査回ごとに最も低い項目別評価ランクを、その地点のその調査時の総合評価ランクとし、1 年間の調査時の総合評価ランクのうち最頻出ランクを、その地点における年間の総合評価ランクとします。最頻出ランクが 2 つ以上ある場合は、低い方のランクを年間の総合評価ランクとします。

「感覚的な水質指標」では、調査を実施した水系のうち、ほとんどの水系で住民との協働調査を実施しています。住民との協働調査を実施している調査地点数は、181 地点（全国 280 地点）です。

**感覚的な水質指標（河川）による
年間の総合評価ランク別の地点数**

ランク	地点数（カッコ内の数字は住民が参加した地点数）	割合
A ランク	71　(49)	25%
B ランク	112　(73)	40%
C ランク	86　(53)	31%
D ランク	11　(6)	4%
計	280（181）	100%

泳ぎたいと思うきれいな川

感覚的調査

Aランク

71

地点

調査結果

平成 30 年は、71 地点が「A ランク（泳ぎたいと思うきれいな川）」と評価されました。

※ 図中の緑の丸は、年間の総合評価ランクが A ランクの地点です。
※ 各調査地点で地元市民・児童・生徒などの有志によって、実際に川の水に対して感じた結果に基づいたものであり、必ずしも客観性に配慮したデータではありません。
※ あくまでも水質に関係する指標により評価した結果であり、流れの状態や、川岸・川底の形状などの安全性については考慮していません。
※ 水浴場水質判定基準（環境省）における油膜の有無や COD 等の評価項目、その他の有害物質等による評価は行っていません。

住民との協働項目

ランク	説明	ランクのイメージ	評価項目と評価レベル 全国共通項目 ゴミの量	透視度（cm）	川底の感触	水のにおい	糞便性大腸菌群数（個/100mℓ）	地域特性項目 当該河川・地点の特性や地域住民のニーズに応じて独自に設定
A	顔を川の水につけやすい（泳ぎたいと思うきれいな川）		川の中や水際にゴミは見あたらない。または、ゴミはあるが全く気にならない	100 以上	快適である	不快でない	100 以下	・住民と共に独自に設定 ・文献等から設定
B	川の中に入って遊びやすい		川の中や水際にゴミは目につくが、我慢できる	70 以上	不快感がない		1000 以下	
C	川の中には入れないが、川に近づくことができる		川の中や水際にゴミがあって不快である	30 以上	不快である	水に鼻を近づけると不快な臭いを感じる	1000 を超えるもの	
D	川の水に魅力がなく、川に近づきにくい		川の中や水際にゴミがあってとても不快である	30 未満		水に鼻を近づけるととても不快な臭いを感じる		

感覚的調査

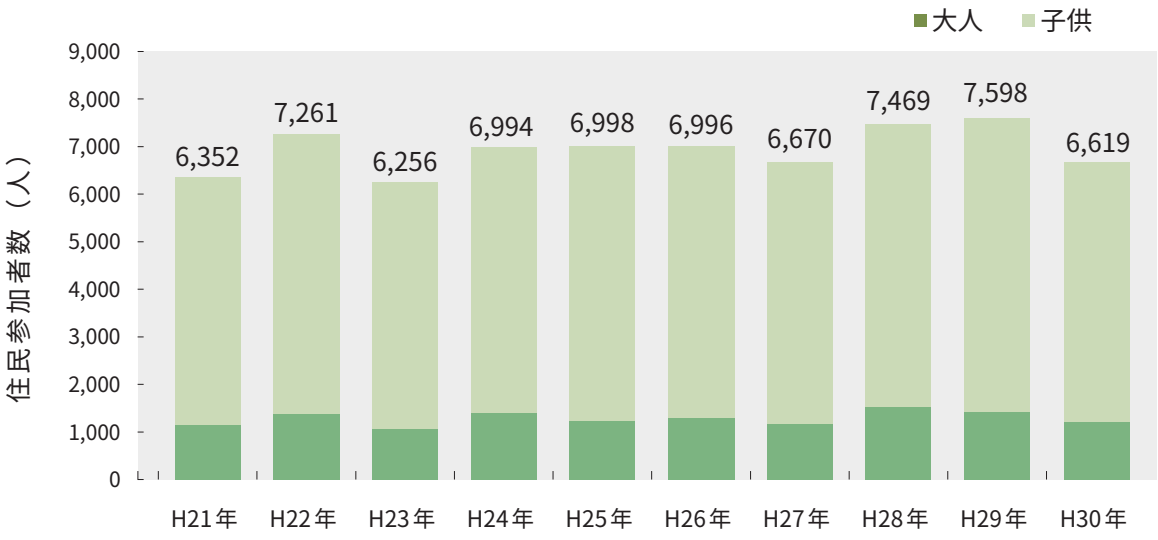
感覚的な水質指標による調査参加者数

平成 30 年は、小中学生を中心として全国で 6,619 人が参加しました。

参加した住民の声

- 川の様子は思ったよりきれいだと感じた。
- 水の中に入ったときはものすごく冷たくて気持ち良かった。
- 水がきれいだったので川で泳ぐ魚を見ることができた。
- 採れる生物は出水によりいろいろな影響があることがわかった。
- ゴミや魚の死骸があったので清掃等の管理が必要だと感じた。
- きれいな水か汚い水かによって、魚の種類は違うんだなと思った。

【人と河川との豊かなふれあいの確保】



平成 21 年～平成 30 年の参加者数の推移

参加者数が特に多かった調査地点　BEST5

順位	都道府県	河川名（水系名）/ 調査地点	参加者数
1	愛媛県	重信川（重信川水系）/ 中川原橋	369
2	大分県	乙津川（大野川水系）/ 水辺の楽校	205
3	大阪府	大和川（大和川水系）/ 河内橋	155
4	佐賀県	六角川（六角川水系）/ 溝ノ上	146
5	北海道	常呂川（常呂川水系）/ 若松橋	134

※表中の参加者数は、年間通した延べ人数。年間に複数回の調査を実施した調査地点がある。

感覚的調査

参加者数 BEST5 地点の紹介

感覚的な水質指標による調査において、特に参加者数の多い地点

参加者数 NO 1

調査地点
「中川原橋（ナカガワラハシ）」
重信川水系重信川
（愛媛県）

「中川原橋（重信川水系重信川）」における調査の様子

松山河川国道事務所では、重信川の自然再生に取り組んでいる「重信川の自然をはぐくむ会」（学識者、ＮＰＯ法人、住民、行政で構成）の協力を得て、地域住民と水生生物や水質等の調査を行っています。中川原橋では、近隣の松山市立椿中学校、松山市立椿小学校の生徒、児童に加え、伊予市立伊予小学校の児童も調査を行いました。　松山市立椿中学校については重信川の自然再生を考える「重信川フォーラム」で、石手川の独自調査結果も取り入れて『重信川と石手川の水生生物と水質の違い』と題して発表も行いました。　河川の水質がもたらす水生生物生育環境への影響について再認識するとともに、河川環境保全の重要性を考えさせられる機会となりました。

調査地点
「水辺の楽校（ガッコウ）」
大野川水系乙津川
（大分県）

参加者数 NO 2

「水辺の楽校（大野川水系乙津川）」における調査の様子

大分河川国道事務所では、大分市立別保小学校の４年生の生徒とともに大野川の支川である乙津川で調査を行いました。平成30年は９月５日に、川に関する学習を行った後に、水生生物の採取、簡易水質調査、透視度測定などを行いました（平成22年度より授業の一環として実施）。普段から目にしている河川の水質をより深く理解でき、生物においても主に感潮域に生息する生物を含めて12種類の生き物を確認することができたことにより、これらの生物たちの生息する環境を守るために自分たちに何ができるかを考える良い機会になったようです。

参加者数 NO 3

調査地点
「河内橋（カワチバシ）」
大和川水系大和川
（大阪府）

「河内橋（大和川水系大和川）」における調査の様子

大和川に棲む生き物の観察を行うことで、大和川の水環境や水質改善の必要性について学ぶ「やまとがわ水生生物調査」。河内橋地点では、10月17日に、八尾市立大正小学校の４年生90人と一緒に調査を実施しました。当日は秋晴れで絶好の調査日和。ざるで草の根っこや石の裏側に隠れている小さな生物を探しました。その結果、14種類の生き物を採取することができ、その後の谷先生の解説により生き物の生態を勉強することができました。

調査地点
「溝ノ上（ミゾノウエ）」
六角川水系六角川
（佐賀県）

参加者数 NO 4

「溝ノ上（六角川水系六角川）」における調査の様子

武雄河川事務所では六角川周辺の小中学校の生徒とともに水生生物の採取、簡易水質調査などを行いました。子供たちは熱心に水生生物を探し、捕獲した生物の種類により川がきれいな水質であるかどうかを興味深く確認していました。また、川遊びの時間を設定して自由に川とのふれあいを楽しんでもらいましたが、歓声をあげながら川遊びを喜ぶ子供たちの姿が印象的でした。参加した子供たちは、調査と川遊びを通じて川に親しみを持ち、きれいな川を守っていく大切さについて理解を深めていました。

参加者数 NO 5

調査地点
「若松橋（ワカマツバシ）」
常呂川水系常呂川
（北海道）

「若松橋（常呂川水系常呂川）」における調査の様子

北見市の水道水源である常呂川では、平成29年度にスーパーサイエンスハイスクールの指定を受けた北海道北見北斗高校のサイエンスクラブが常呂川の若松橋をフィールドに、河川の水質や水生生物調査の他、ごみ拾いなどの環境保全活動に取り組んでおり、市民向けのシンポジウムを開催して情報発信しています。

平成30年度には、これまでの活動が評価され、環境省の「水・土壌環境保全活動功労者表彰」に北海道で唯一選ばれました。

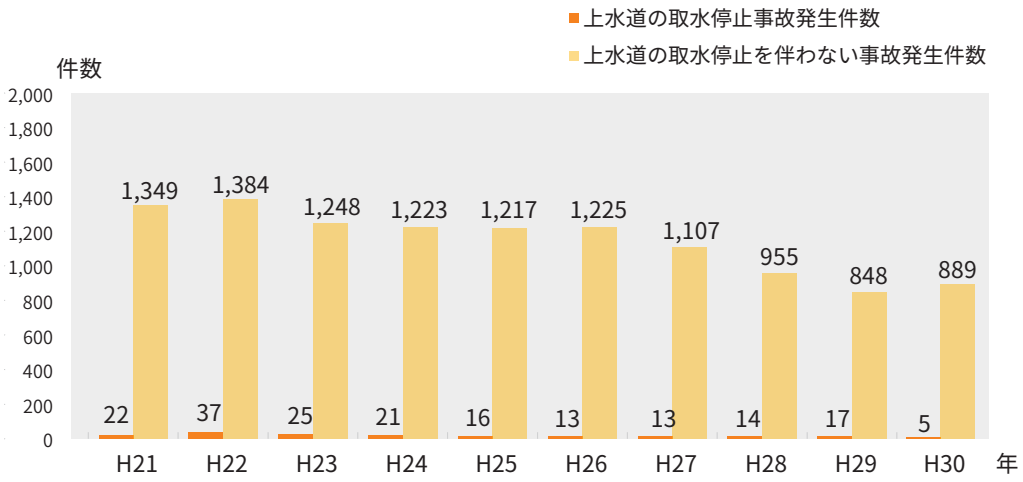
水質事故等の状況

平成 30 年の水質事故の発生件数は 894 件で、長期的には減少傾向にあります。

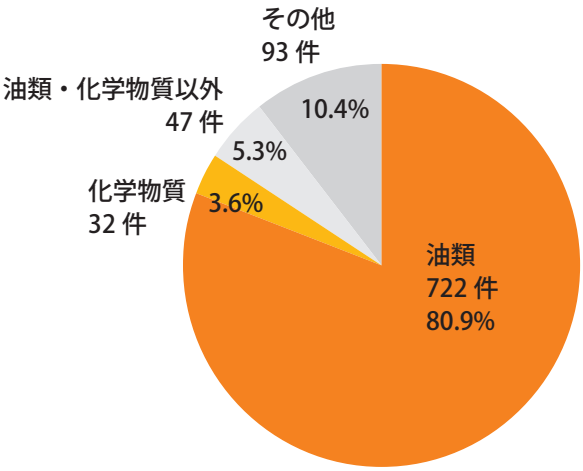
平成 30 年は平成 29 年と比べ 29 件増えましたが、水質事故の発生件数は、長期的には減少傾向にあります。

事故の内容を原因物質別にみると、油類の流出が全体の約 8 割を占めています。

一級水系においては、水質事故発生時には、河川管理者、利水者、その他関係行政機関等により構成される「水質汚濁防止連絡協議会」を通じて、速やかに情報の収集、通報・連絡を行うとともに、関係機関との連携のもとにオイルフェンスを設置するなど、被害の拡大防止に努めています。



水質事故発生件数と上水道の取水停止事故発生件数の推移



合計　894 件（自然現象 18 件を除く）

水質事故の内容（原因物質別）

不法投棄による油流出事故
（写真：関東地方整備局　江戸川河川事務所）

水質事故を防ぐために

水質事故の多くは油類や化学物質によるものであり、工場や農家などで使用される機械の故障・操作ミスや、交通事故、ごみの不法投棄などによって発生します。

ひとたび油類や化学物質が河川へ流出してしまうと、魚などの水生生物に影響を与えるだけでなく、規模によっては河川からの水道用水等の取水が制限されるなど、広範囲にわたって市民生活に重大な影響を及ぼすおそれがあります。

そのため水質事故発生時には、「水質汚濁防止連絡協議会」を通じて速やかに通報・連絡・情報収集を行うとともに被害の拡大を防止できるよう、日頃より関係機関と共同で訓練等を実施しています。

事例

中部地方整備局での事例

豊川・矢作川水系水質汚濁対策連絡協議会は、豊橋河川事務所を事務局として、長野県、岐阜県、愛知県、流域市町村等で組織されています。

協議会では毎年幹事会や実技訓練を実施し、構成機関内の連絡協力体制を構築することで、突如として発生する水質事故に対応しています。

オイルフェンス設置訓練状況
（写真：豊川・矢作川水系水質汚濁対策連絡協議会）

中国地方整備局での事例

平成３年に発足した「岡山三川水質汚濁防止連絡協議会（会長：岡山河川事務所長）」は、岡山河川事務所を事務局として、岡山県、広島県、流域市町村、消防組合及び水道企業団を含む 55 団体で組織されています。

岡山三川における水質事故の発生事象別（H29 年）では「油類の流出」が最も多く、発生原因としては交通事故が多くなっています。

同協議会では、関係機関の相互連絡を密に取り合いながら、各水系で一貫した水質事故への対応を行い、流水の正常な機能の維持、事故の未然防止に努めています。

高梁川水系軽部川油流出事故対応状況
（写真：岡山三川水質汚濁防止連絡協議会）

霞ヶ浦観光帆引き船
平成 30 年 3 月「霞ヶ浦の帆引き網漁の技術」が国選択無形民俗文化財に選定されました。

第 17 回世界湖沼会議を契機とした観光振興と霞ヶ浦の環境改善

ーもっと知ってほしい　霞ヶ浦のことー

特集

【霞ヶ浦（茨城県）】

皆さんは霞ヶ浦のことをどれくらい知っていますか？
日本で 2 番目に大きい湖だということはよく知られていますが、美しい景観、おいしい食べ物、楽しいレクリエーションが実はたくさんあるんです。霞ヶ浦の水質を良くしていくためには、皆さんに霞ヶ浦のことをもっと知っていただいて、霞ヶ浦の応援団を増やしていくことが必要なんです。世界湖沼会議が開催されたこの機会に、ぜひ一度、霞ヶ浦を訪ねてみませんか。

観光帆引き船（写真：藤代範雄デザイン事務所より）

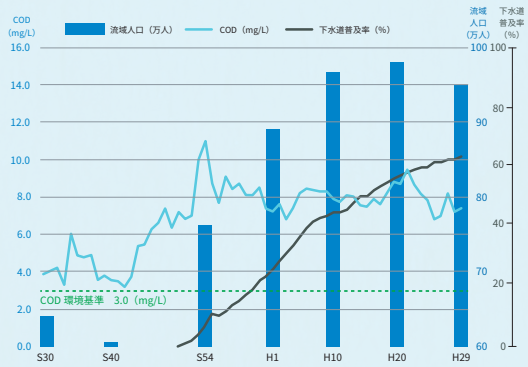
帆引き船発祥の地　かすみがうら市

湖岸延長の長さ日本一

霞ヶ浦は琵琶湖に次いで我が国第 2 位の湖面積を有する広い湖です。湖岸延長の長さは 262.9km もあり、日本一となっています。流域の河川から流入した水が流出するまでに約 200 日と長い時間がかかるうえに、平均水深は約 4 m と浅く、水質が悪くなりやすい条件となっています。また、流域の面積は茨城県全体の約 1 ／ 3 の面積を占めています。

水質の変化と環境改善対策

霞ヶ浦の水質は、昭和 40 年代の高度経済成長と歩調を合わせるように次第に悪化していきました。昭和 40 年代後半は COD が 7mg/L 台となり、昭和 54 年には 11mg/L と高い値を示しました。また、夏期には大量のアオコが発生し、腐敗時に悪臭を放つなど周辺環境・景観を著しく悪化させました。



流域人口・下水道普及率と COD の推移

その後、霞ヶ浦河川事務所では、西浦における大規模底泥浚渫、ウェットランド（湖内湖植生浄化施設）の設置、アオコ対策、減少した湖岸植生帯の保全・再生、自然再生事業、常陸川水門の魚道整備、水辺整備事業（養浜）などの環境改善対策を鋭意実施しています。

これらの対策効果と、茨城県等が実施する下水道整備等の流域対策の効果があいまって、平成 29 年の COD は 7.4mg/L とほぼ横ばいの傾向で推移しています。

第 17 回世界湖沼会議の開催

平成 30 年 10 月 15 日～ 19 日の 5 日間にわたり、つくば国際会議場ほかにて、「人と湖沼の共生ー持続可能な生態系サービスを目指してー」をテーマに開催され、約 5,500 人が参加しました。霞ヶ浦河川事務所は、主催者パネル展示、論文発表、エクスカーション、霞ヶ浦セッションなどで事務所の水質改善等に関する取り組みをアピールしました。

エクスカーションでの現地見学（自然再生地区）

第 17 回世界湖沼会議を契機とした観光振興と霞ヶ浦の環境改善

サテライト会場で世界湖沼会議記念ダムカードを求めて行列をつくる人々

エクスカーション
（写真：茨城県第 17 回世界湖沼会議デイリーレポートより）

サテライトイベントでもアピール

本会議に先立って、土浦市、かすみがうら市、鉾田市の計 7 会場でサテライトイベントにあわせて、パネル展示、降雨体験車、クイズ＆アンケートに答えていただいた方への世界湖沼会議記念ダムカード配布等を実施しました。サテライト会場には延べ 4 万 2 千人以上の人が訪れており、大きな広報効果がありました。

世界湖沼会議記念ダムカード
（上：表　下：裏）

ダムカード台紙
（鉾田市バージョン）

霞ヶ浦の周辺にはおいしいものがたくさん！

霞ヶ浦がある茨城県には、全国 1 位の食べ物がたくさんあることをご存知でしょうか？メロン、栗、レンコン、ピーマン、白菜、レタス、えび類、鶏卵、ビールがなんとすべて全国 1 位、その他にも常陸牛、ワカサギ、シラウオなどが有名です。霞ヶ浦グルメツアーに出かけてみるのもいいかもしれませんね。

霞ヶ浦周辺の特産物
（写真：茨城県ホームページより）

参加者の声

- 霞ヶ浦のよいところをもっとアピールしていく必要がある（アンケート）
- にぎわいを増やしていくことが重要である（湖沼会議）
- お客さんが来ないと、ビジネスが成り立っていかない（湖沼会議）
- 霞ヶ浦の魚食文化を伝える必要がある（サテライト会場）
- サイクリングや帆引船との連携は重要である（湖沼会議）　等

集客が重要です！

世界湖沼会議やサテライト会場で最も多く聞かれたのが、霞ヶ浦のさらなる水質改善のためには、もっとお客さんに来ていただくことが重要であるという声です。そのために、霞ヶ浦河川事務所としてもあらゆる関係者と連携し、霞ヶ浦の良いところをアピールしていく予定です。

つくば霞ヶ浦りんりんロードとの連携

つくば霞ヶ浦りんりんロードは、都心から約 1 時間で行くことのできる湖岸堤防を含む全長約 180km のサイクリングコースです。りんりんロードの休憩施設、サポートステーションや周辺の自然・景観、歴史・文化資産等と連携すれば、霞ヶ浦周辺ににぎわいを創出できるのではないでしょうか。

サイクリングだけでなく、多くの人に霞ヶ浦を訪問していただいて、霞ヶ浦の応援団を増やしていきたいと思っています。

つくば霞ヶ浦りんりんロード
筑波山方面と霞ヶ浦方面の
２種類のコースがあります

北川高塚橋付近より下流の小浜湾方向を望む

歴史に彩られた清流「北川（キタガワ）」

日本の清流北川

北川は、その源を滋賀県と福井県との境をなす野坂山地の三十三間山付近に発し、滋賀県高島市の山間部を南流し、福井県若狭町で右支川鳥羽川、小浜市で左支川遠敷川をあわせ日本海に注ぐ一級河川です。昭和 47 年以降、常に環境基準値以下の水質を保っており、「水質が最も良好な河川」の常連です。

「鯖街道」の起点

かつては、福井の若狭湾で水揚げされた鯖を一塩して夜通し歩いて運び、京都に届けていたと言われ、このことから「鯖街道」と称されるようになりました。鯖街道は、小浜市いずみ町を起点に北川沿いを通っています。また、鯖街道の宿場で往年の繁栄を偲ぶ町並みが保存されている熊川宿は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、平成 27 年に熊川宿を含む鯖街道が「御食国 (みけつくに) 若狭と鯖街道」として日本遺産に認定されました。

「お水送り」

左支川遠敷川の中流域に位置する「鵜の瀬」は、奈良東大寺二月堂への「お水送り」神事で有名です。毎年 3 月 2 日、鵜の瀬にて竹筒から遠敷川に香水を注ぎ、その 10 日後の 3 月 12 日に、奈良東大寺二月堂の若狭井で香水が汲み上げられます。そして、その水が二月堂の「お水取り」に使われているのです。これは、遠敷川の鵜の瀬と二月堂の若狭井が地下水脈を通じてつながっていると信じられているからなのです。古都京都や奈良とのつながりも深い清流「北川」、一度訪れてみてはいかがでしょうか。

「 鯖街道 」の起点

お水送り

奈良東大寺の若狭井に通じると信じられている「鵜の瀬」

Made in "Clear Water"

「清流」から生まれた名産品

[東北地方]

摺上川（スリカミガワ）

阿武隈川水系

摺上川ダム貯水池

おいしい水を産み出す川「摺上川（スリカミガワ）」

福島市の水道用水水源変更

福島市の水道用水は、阿武隈川本川より取水していましたが、平成 18 年に阿武隈川の左支川摺上川の上流に摺上川ダムが完成したことにより、平成 19 年から水源を摺上川ダムに変更しました。

水源が変わったことで水質が大きく改善

それまで阿武隈川は毎年のように東北地方ワースト 1 位の水質（BOD 2mg/L 程度）でしたが、摺上川上流は BOD が 0.5mg/L 程度であるため、福島市水道の水質も大きく改善しました。

ペットボトル「ふくしまの水」

平成 19 年に福島市は水道水を「ふくしまの水」としてペットボトルに詰め販売したところ、とても好評で、ボトルのデザインも現在 4 代目となっています。

モンドセレクション3年連続最高金賞！

世界的に権威のある品質評価のコンテストである「モンドセレクション」において、2017、2018、2019 と 3 年連続で最高金賞を受賞しました。2015、2016 にも金賞を受賞しており、国際的にその品質が評価されたことになります。
「ふくしまの水」は福島市役所売店などで販売しています。

摺上川ダム

モンドセレクション 2019 最高金賞「ふくしまの水」
（写真：福島市水道局ホームページより）

モンドセレクション 2017・2018・2019 最高金賞
（写真：福島市水道局ホームページより）

水質だより

［四国地方］

丸ノ内川（マルノウチガワ）

渡川水系

「土佐の小京都」と呼ばれ、碁盤の目状の街並みに沿って水路が張り巡らされていた四万十市の中心市街地では、生活雑排水等による水質悪化が問題となっていました。街並み景観に配慮して渡川水系丸ノ内川の浄化を実施することにより、観光振興にも貢献しています。

一條鶴井公園

渡川水系丸ノ内川浄化事業

沿川は、土佐藩の藩校跡、幸徳秋水の墓所などがあり、歴史資源を巡る観光の拠点として重要な場所となっており、歴史文化と水辺環境とを一体とした整備が求められました。

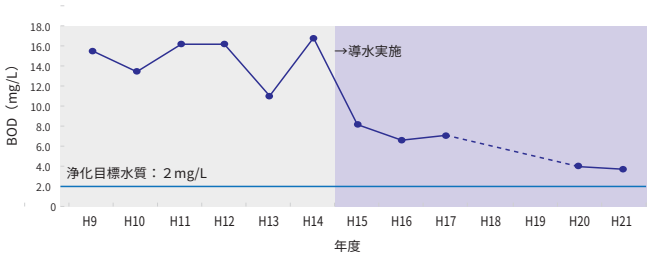
国土交通省では、四万十川左岸の河川敷地に取水ポンプを設置し、ポンプアップで取水した伏流水を、導水管（圧力管）を経由し四万十市の整備する水路へ放水するための施設整備を行いました（導水量：0.06m3/s）。

四万十市では、導水用水路を暗渠から「せせらぎ水路」（石組みの開水路）に改修し、周辺の歩道も透水性の高い舗装に整備しました。

また、浄化用水を園内にめぐらせた親水公園（一條鶴井公園）を整備し、和風な趣きの中に身近な自然が感じられる、安らぎと憩いの場を創出しました。

潤いのある街並みに

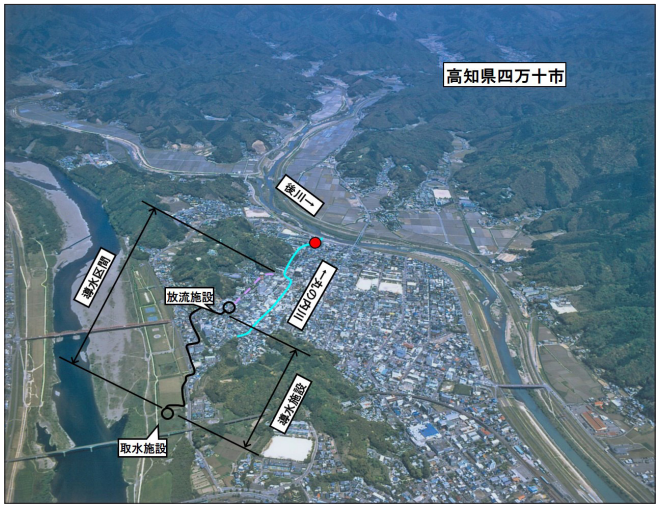
この事業により、丸ノ内川の BOD は約 45% 低減しました。また、「せせらぎ水路」の整備により、地域住民が水と直接ふれあえる場が創出され、潤いのある街並み景観を形成しています。



丸ノ内川の水質（BOD 平均値）の経年変化

導水の流出口

せせらぎ水路



丸ノ内川浄化事業

水難事故防止

ライジャケ・オン！

ベルトを締め、体をフィットさせることで脱げにくくなる。

股下ベルトがある（子ども用）

ライジャケ・オン・スタイル

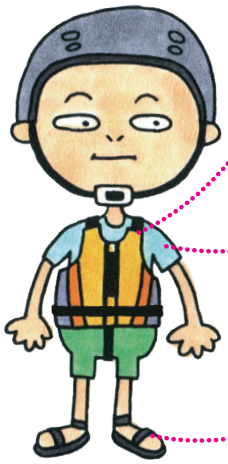
川は楽しい場所ですがリスクもあります。川に入らなくても川岸で足を滑らせて転落することもあります。川での水難事故のほとんどはライフジャケットさえ着ていれば防げた可能性があります。

川で子どもを事故に遭わせないために、そして自分も事故に遭わないように、子どもも大人もライフジャケットを着用することが必要です。

だるまキャラの「山田るま」ちゃんが、ライフジャケットを着て「川田るま」に変身！

水面でも呼吸ができるようにする。

ライフジャケット



体温を奪われないようにする。

乾きやすい服装（水着など）

足を守る。脱げないようにする。

運動靴など

水抜きの穴がある

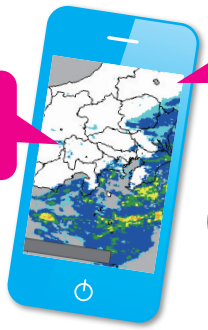
大切な頭を守る。

ヘルメット（あれば）

川で遊ぶ時は、まずチェック！

川の防災情報

提供 国土交通省



左の画面は、東京近郊のレーダー雨量画面です。国土交通省では川の防災情報を携帯電話向けに情報提供しています。

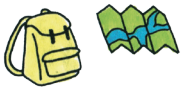
CHECK

川のリアルタイムな情報をチェック！

川に着いたらレーダー雨量や水位を確認しよう！

① 川に行く前にチェック！

- ☑ 必ず天気や川の情報をチェックしよう。急な雨で、川が増水することもあるぞ！
- ☑ バーベキューやキャンプなどでも川に近づく場合はライフジャケットを用意しよう！（大人も子どもも）



② 川に着いたら安全を確認！

- ☑ 川に関する看板があれば確認しよう。
- ☑ 大人も子どももライフジャケットを着用し、子どもから目をはなさないように。（堰付近は川遊びにはキケン・近づかない！）
- ☑ 川のリアルタイムな情報を確認し、上流の状況についてつい把握しよう。

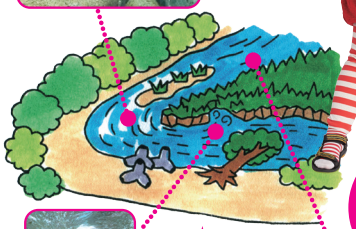
携帯電話で上流の天気が簡単に確認できるよ！

③ 表面は穏やかでも水中は注意！

- ☑ 川には流れがあり、常に変化しているぞ！
- ☑ 一見穏やかに見えても、急に深くなる所や、滑りやすい所があるぞ！
- ☑ 川の事故の約90%は、穏やかな流れや浅瀬で発生しているぞ！

だからライフジャケットが必要なんだぞ！

浅瀬に見えても…中は激流！



穏やかな流れの中は、渦を巻いていることも！

川底は滑り易かったり石につまづいて転びやすい

穏やかな流れに見えても…急に深くなる！滑りやすい！

④ こんな場所は急な増水に注意！

- ☑ 河原は、増水の時は川底になるぞ。特に中州にいると、増水したら取り残されるぞ！

川原に草が生えていない所は、増水時に水が流れていることの「証」

⑤ すぐに避難！

- ☑ 増水の前ぶれや、警報が鳴ったら直ちに避難しよう！すぐに水位が上がってくるぞ！
- ☑ パトロールの人たちや警察・消防、河川管理者の注意には必ず従おう。

避難の遅れは事故につながるぞ！

増水の前ぶれはこんな時！

1. 山鳴り（山全体がうなるような音）がする。
2. 水かさが増え、濁ったり、流木、落ち葉が流れてくる。
3. 雨が降っているのに、水かさが減っている。
4. 腐った土・火薬のようなにおいがする。

※もし誰かが流されたら、浮くもの等を投げよう（子どもは大人を呼ぼう！）。救助する大人が事故に合わないように、大人もライフジャケットを！

MIZBERING
ミズベリング

ミズベリング・プロジェクトとは

かつての賑いを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を、創造していくプロジェクトです。ミズベリングは「水辺＋RING（輪）」、「水辺＋R（リノベーション）＋ING（進行形）」の造語。
水辺に興味を持つ市民や企業、そして行政が三位一体となって、水辺とまちが一体となった美しい景観と、新しい賑いを生み出すムーブメントを、つぎつぎと起こしていきます。

水辺のアクションがもっと増えれば、みんなのまちはもっともっと輝くはずだ。

なにやら、全国の水辺が、ゆるゆると元気になってきた。
カフェやテラスができたり、巨大アヒルが浮かんでいたり。
河川を管理する規制の緩和で、水辺のポテンシャルが一気に加速してきたみたい。

すでに元気な水辺の都市もあるけれど、
まだまだ水辺をとりいれてワクワクできる環境づくり、まちづくりはできるはず。

そこでミズベリング・プロジェクト、開始。
ミズベリング（MIZBERING）とは「水辺＋リング（輪）」の造語であると同時に常に現在進行形 "ING" の気持ちで、水辺とまちが一体になった美しい景観を未来へ創造しつづけるソーシャル・アクションワード。

みんなのアイデアとアクションが集まれば、日本の水辺は、きっと世界がうらやむ楽しくて素敵なまちになるはずだ。

ミズベリング･プロジェクト事務局
mizbering.jp

ミズベリングの先進事例に学べ

1 「水都大阪」

「水都大阪」という、「水の都」としての大阪を復活させるプロジェクトをご存じだろうか？ 2011年から2020年までの長期プロジェクトで、「水都大阪　水と光のまちづくり構想」を掲げ、関西全体を元気にする「大阪の都市力の向上」を目標にしている。構想策定から10年間、水と光のまちづくりの取組みを推進するにあたり、市民･地域･NPO･行政等との連携をさらに強化。オール大阪で水辺の利用促進に励んでいる。

©千鳥土地株式会社

2 「水の都ひろしま」

広島市はまちの中心部を6本の川が流れている「水の都」。その恵まれた水辺を都市づくりに活かすべく、戦後間もない頃から水辺を緑地として整備してきた。今では延長25kmもの緑豊かな河岸緑地となり、美しい水辺が形成されている。水辺をもっと市民に使ってもらうため、市民と国･県･市の協働で「水の都ひろしま」構想（2003年）を策定。「水辺のオープンカフェ」や「水辺のコンサート」を開催、水辺での市民活動の促進、水上交通の活性化の推進などを行い、河川空間における市民や民間事業者の多様な活用が進んでいる。

平成30年全国一級河川の水質現況
Recent Conditions of water quality of Class A rivers in Japan 2018
令和元年7月発行
●編集発行：国土交通省　水管理・国土保全局　河川環境課
〒100-8918　東京都千代田区霞が関2-1-3　Tel. 03-5253-8111（代表）